

西神ニュータウン9条の会 第15回記念のつどい

文化による社会包摂 ~新しい広場としての劇場

2023年5月20日(土) 13:30開演 (13:00開場)

なでしこ芸術文化センター 西神中央ホール (地下鉄西神中央駅徒歩3分)

<参加費> 1,000円(大学生以下は無料)



西神中央ホール(2022.10竣工)

神戸市役所センター合唱団

- ♪ 混声合唱組曲「こわしてはいけない～無言館をうたう」より抜粋
- ♪ キエフの鳥の歌
- ♪ いのちの歌 他



女声アンサンブル KIPLYU



あかし太鼓

講演 劇作家 平田オリザさん



孤立しがちな人々を
分断や排除ではなく、
芸術文化を通じて
共同体で繋ぎとめる
「社会包摂」とは？

劇団「青年団」主宰
芸術文化観光専門職大学学長(初代)

- *1962年、東京都目黒区生まれ
- *オリザはラテン語の「稲」の意で本名
- *こまばアゴラ劇場・江原河畔劇場 芸術総監督
- *戯曲「東京ノート」(第39回岸田国土戯曲賞)
「日本文学盛衰史」(鶴屋南北賞) 他
小説「幕が上がる」は、2015年に映画化

■主催 西神ニュータウン9条の会
■後援 神戸市、神戸市教育委員会

【問合せ先】090-3359-0776(大西)
090-5137-6837(島田)

<日本国憲法というソフトパワー>

私は、日本国憲法が持つ最大のソフトパワーは、第25条(生存権)、26条(教育の義務と権利)と、そして9条(戦争放棄)だと考えている。私たちは、他国の戦争や紛争を武力介入によって収めることはできない。私たちの自衛隊は、戦争地域に入っていくことは出来ない ……

しかし、私たちには仕事がある。私たちは、武力による威嚇や、その行使を放棄したことによって、より積極的に、25条、26条を他国に輸出できるのではないか。私たちは武器を持たず、まさに丸腰で紛争地域に出かけていき、医療活動を行い、水道を整備し、歌や絵画、ダンスを教え、花を植え、厚生施設をつくり、学校を建てていくのだ。

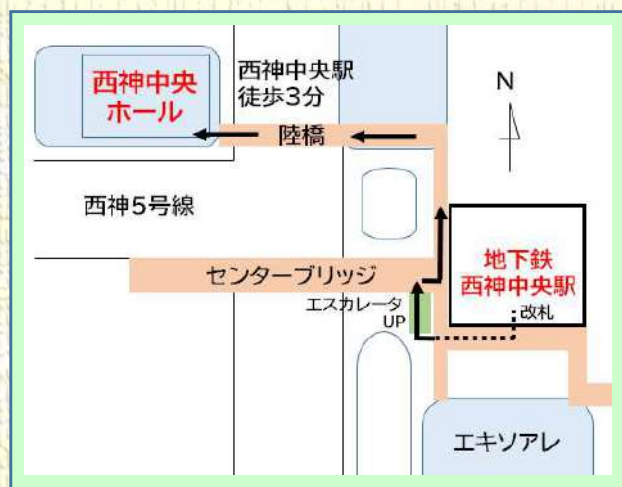
憲法こそ、私たちの最大の武器(ソフトパワー)だ。

平田オリザ著「新しい広場をつくる」より



<会場案内>

(駐車場はありません)



<神戸市役所センター合唱団の紹介>

- *1963年、市役所に勤める若者を中心に創立、「うたごえは平和の力」のスローガンで活動中
- *「阪神大震災鎮魂組曲1995年1月17日」(詩・森村誠一、曲・池辺晋一郎)など多くの専門家と新作を発表し、成功を収める
- *全国うたごえ合唱コンクール「職場の部」で10年連続「金賞」を受賞

<平田オリザさん講演の概要>

富良野、芦別、夕張、八戸・女川はじめ東北の被災地、大阪市西成区、東京都渋谷区など様々な町を訪れて、地域の文化芸術や古典文化にも触れ、街づくり…
また、家族、劇団(青年団)も一緒に豊岡市に住み、江原河畔劇場、豊岡演劇祭、たじま児童劇団などの「新しい広場としての劇場」のお話を聞きます。

九条の会とは

2004年6月、9条改悪の動きに危機感を抱いた井上ひさし、大江健三郎や三木睦子(三木元首相夫人)など9氏の呼びかけで結成されました。

12人の世話人のもと、現在、日本各地で7,000余りの「9条の会」があります。

当会ではこれまでに小森陽一、池田香代子、伊藤千尋、浜矩子、池辺晋一郎、池内了などの各氏、そして昨年はペシャワール会・藤田千代子さんに講演戴きました。

西神ニュータウン9条の会は こんなところです

- ★2006年11月 結成
- ★ニュース「つながり」を毎月発行(累計305号)
- ★毎月のつどい開催(累計120回)
- ★一の日行動
毎月1日、西神中央駅前でチラシ配布、署名活動

ホームページにおこしく下さい

心やすらぐ読み物や歌、野鳥、川柳が充実!

